





別紙入院診療計画 **持続硬膜外チューピングを受けられる方へ**

様

医師

看護師

経過	入院当日(術前)	入院当日(術後)	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目(退院)
月日	/		/	/	/	/	/
目標	・落ち着いて持続硬膜外チューピングを受けることができる	・頭痛や痛みがあれば看護師に伝えることができる ・転倒しない	・痛みが軽減し日常生活が支障なく過ごすことができる ・持続硬膜外チューピングの管理ができる ・皮膚の発赤、痒み、痛みなどの異常を伝えることができる				・退院後の治療や注意点が理解できる
治療	・麻酔科の診察があります ・手術室へ行く前に抗生剤の内服をします	・眠前に抗生剤の内服をします 	・朝食後抗生剤の内服をします ・鎮痛剤の内服は継続し、痛みが強い時には看護師にお知らせください ・麻酔科医師が毎日疼痛の程度を確認し薬液の調整と補充を行います				
処置		・痛みに合わせて歩行か車椅子で手術室に行きます ・ストレッチャーに乗って手術室から戻ります	・刺入部の消毒をします ・刺入部の確認をします	・必要時刺入部の消毒をします	・チューブを抜き絆創膏を貼ります(絆創膏は翌日外して下さい)		
安静度	・制限はありません	・原則1時間はベッド上安静です初回歩行時、看護師が付き添います ・歩行時ふらつきがあれば適宜介助(見守り歩行や歩行器歩行、車椅子)を行いますのでお知らせ下さい	・制限はありません 				
食事	・制限はありません 						
清潔	・入浴ができます	・管が入っている間はシャワーは出来ません ・状態に合わせて毎日保清を行います(清拭・洗髪・足浴・部分清拭)				・シャワーできます ・翌日より入浴できます(本日入浴希望があれば相談下さい)	
排泄	・尿が出にくいなどの症状があれば看護師に伝えて下さい						
説明	・看護師より入院生活とパンフレットを用いて治療の流れについて説明があります ・薬剤師より薬の説明があります	・持続硬膜外チューピングの取り扱いについて説明します ・痛み度合い表の記載について説明します ・痛みが強い場合や歩行時ふらつき、しびれの増強、排尿障害などの症状があれば看護師にお知らせ下さい ・管の入っている所が濡れたり、出血、痛み、腫れなどがあれば看護師にお知らせください ・管は引っ張らないように袋の中に入れ首から下げて下さい ・不安なことや気になることがあれば気軽にご相談下さい					

※病状によって医師より安静度、清潔、退院日など変更される場合があります

※分からないことがありましたら、その都度看護師にお聞きください

以上につき 年 月 日 主治医から説明を受けました。

患者署名: _____ 代理人: _____ (続柄 _____)

